



第1段落

警察には、年間約800万件を超える緊急通報が寄せられる。国民の15人に1人が電話した計算だ。意外と知らない仕組みを紹介する。



110番 知ってるつもり!?

第2段落

「事件ですか。事故ですか」。110番すると、各地の警察本部の通信指令室につながり、担当者から聞かれる。指令室は、通報内容やスマホから受信した全地球測位システム(GPS)の情報を基に場所を特定する。通報を受けてから警察官が到着するまでにかかる時間は「リスパンス・タイム」と呼ばれ、2020年の全国平均は7分57秒だった。

第3段落

「顔が見えないので、声なき声も聞くように注意している」。通信指令室の担当者は強調する。通報者の立場は様々だ。加害者を恐れ、声を出せない被害者も予想される。電話口から漏れ聞こえる雑音にも神経をとがらせ、少しでも疑問を感じたら現場へ行くよう指示を出す。電車の通過音を頼りに、通報者の居場所を特定し、救出したこともあった。

第4段落

今や110番は「通話」に限らない。聴覚・言語障害者ら向けにスマホのアプリを使った通報が、2019年から全国で可能になった。短文でやり取りするチャット機能を活用する。現場の映像をスマホから送信してもらおうシステムの導入も始まり、兵庫県警では通報者が撮影した車のナンバー画像から傷害事件の解決につながった。培った「匠の技」と最新技術の両輪で進化を続ける。

(2022年1月10日 読売新聞朝刊より)

1 110番をすると、警察のどの部署にかかりますか。5字で書きましょう。

--	--	--	--	--

2 下線部「両輪」とはどのようなことを指していますか。適切なものを全て選び、番号を書きましょう。

- ① 通報者が事実をわかりやすく伝えること
- ② スマホのアプリなど新しい技術
- ③ 現場に急行するためのパトカーやヘリコプター
- ④ 声なき声や雑音を聞き逃さないこと

3 記事の中で、読み手の理解を助けるために次の工夫をしているのはどの部分ですか。適切なものを から選び、番号を書きましょう。

- ・ 110番を受ける担当者の役割について、具体例を示しながら説明している。 ()
- ・ 110番の仕組みが視覚的にイメージできるように、順を追って示している。 ()

①第1段落 ②第2段落 ③第3段落 ④第4段落 ⑤図表「110番通報の流れ」



第1段落
警察には、年間約800万件を超える緊急通報が寄せられる。国民の15人に1人が電話した計算だ。意外と知らない仕組みを紹介する。



110番 知ってるつもり!?

第2段落
「事件ですか。事故ですか」。110番すると、各地の警察本部の通信指令室につながり、担当者から聞かれる。指令室は、通報内容やスマホから受信した全地球測位システム(GPS)の情報を基に場所を特定する。通報を受けてから警察官が到着するまでにかかる時間は「リスパンス・タイム」と呼ばれ、2020年の全国平均は7分57秒だった。

第3段落
「顔が見えないので、声なき声も聞くように注意している」。通信指令室の担当者は強調する。通報者の立場は様々だ。加害者を恐れ、声を出せない被害者も予想される。電話口から漏れ聞こえる雑音にも神経をとがらせ、少しでも疑問を感じたら現場へ行くよう指示を出す。電車の通過音を頼りに、通報者の居場所を特定し、救出したこともあった。

第4段落
今や110番は「通話」に限らない。聴覚・言語障害者向けにスマホのアプリを使った通報が、2019年から全国で可能になった。短文でやり取りするチャット機能を活用する。現場の映像をスマホから送信してもらうシステムの導入も始まり、兵庫県警では通報者が撮影した車のナンバー画像から傷害事件の解決につながった。培った「匠の技」と最新技術の両輪で進化を続ける。

1 110番をすると、警察のどの部署にかかりますか。5字で書きましょう。

通信指令室

「両輪」とは「匠の技」と「最新技術」の2つのことです。「匠の技」(優れた技)と「最新技術」にあたるものを選択肢から選びましょう。
④は通信指令室で通報を受ける担当者の「技」にあたりますね。

「5字」がヒントです。「各地の警察本部の通信指令室につながり～」という部分を見つけられましたか。

2 下線部「両輪」とはどのようなことを指していますか。適切なものを全て選び、番号を書きましょう。

② ④

- ① 通報者が事実をわかりやすく伝えること
- ② スマホのアプリなど新しい技術
- ③ 現場に急行するためのパトカーやヘリコプター
- ④ 声なき声や雑音を聞き逃さないこと



3 記事の中で、読み手の理解を助けるために次の工夫をしているのはどの部分ですか。適切なものを□から選び、番号を書きましょう。

- ・110番を受ける担当者の役割について、具体例を示しながら説明している。(③)
- ・110番の仕組みが視覚的にイメージできるように、順を追って示している。(⑤)

①第1段落 ②第2段落 ③第3段落 ④第4段落 ⑤図表「110番通報の流れ」

第3段落は、担当者が「雑音にも神経をとがらせ」「疑問を感じたら現場へ行くよう指示を出す」と、担当者の行動が書かれています。通報の流れを説明しているのは、右上の表ですね。

読んでみよう！

◆ミー太郎のおすすめ記事

うそ110番 摘発263件

うその110番通報をしたなどとして、愛知県警が2016〜21年にかけて、偽計業務妨害容疑などで摘発した件数が計263件に上ることがわかった。同県警に寄せられる年間約60万件の110番のうち、15万件前後はいたずらや不要不急の内容だといいい、県警は悪質性が高いものは今後も厳しく取り締まる方針だ。

県警によると、虚偽通報の摘発は統計が残る16年以降、年間に40〜50件程度に上る。昨年5月には、「まともな警官おらんだな、クズ」などと1年間に計3875回も110番を繰り返

愛知県警
過去6年

したとして、同県豊橋市の50歳代の男を偽計業務妨害

「1日250回」で逮捕も

コロナで通報減

通報内容は世相を映す。20年は通報受理件数は約840万件。前年より7%減った。原因は新型コロナウイルスだ。緊急事態宣言に伴う外出自粛などで、事件や交通に関する通報が13%減少していた。

しかし、緊急の対応を要しない内容の通報は横ばいで、全体の2割を占めた。「マスクをしない人がいる」「宣言中なのに深夜まで飲食店が営業している」

などが目立ち、在宅勤務の人からは騒音苦情も寄せられた。

「お金がないのでパトカーに乗せて」「家のゴキブリをどうにかして」「携帯電話が壊れた」。コロナ以外でも110番にそぐわない通報は多い。警察は事件・事故の対応に支障が出る恐れがあるとして、要望や相談など緊急性のない場合、全国共通の短縮ダイヤル「#9110」の活用を呼びかけている。

戦後の動乱を収めようと生まれた110番。通報が無用な混乱につながらないよう心がけたい。

容疑で逮捕した。男は多い日には250回以上も電話をかけたこともあった。

(2022年1月10日、同4月5日 読売新聞朝刊より)

急ぐ必要のない110番通報をする人はたくさんいるようです。



本当に必要な人のための「110番」とするには、みなさんの行動が大切です。